松川温泉地域での登山

松川温泉は江戸時代（1603-1867）中頃から愛され続けている温泉地です。ここは、日本で最初の地熱発電所が建設された場所でもあります。この地域には、原生林や湿原、花々の咲く野原、そして火山活動が残した岩の地形など、自然を愛する人が探検できるスポットが豊富にあります。春から秋にかけて登山が楽しめ、夏はキャンプや渓流釣り、冬はスキーもできます。

松川は、山々を横断しそれぞれ源太ヶ岳、三石山、姥倉山に向かう三つの登山ルートの開始地点です。途中、峰や尾根からのパノラマの景色や高山植物の花などの四季折々の植物相を眺められます。

この地域は十和田八幡平国立公園の一部なので、いくつかの簡単なルールを守り、国立公園をきれいに保つのにご協力ください。

植物の採取や破壊は法律で罰されます。

この地域の動植物相を保護するため、ペットはこの地域へ連れてこないでください。

公園内でのポイ捨ては禁止されています。全てのごみは持ち帰って国立公園外で処分してください。

安全のため、登山者は山に挑む前に登山計画を提出することが義務付けられています

山の天気は変わりやすいので、急な寒さや濡れに対処できるよう準備しましょう。